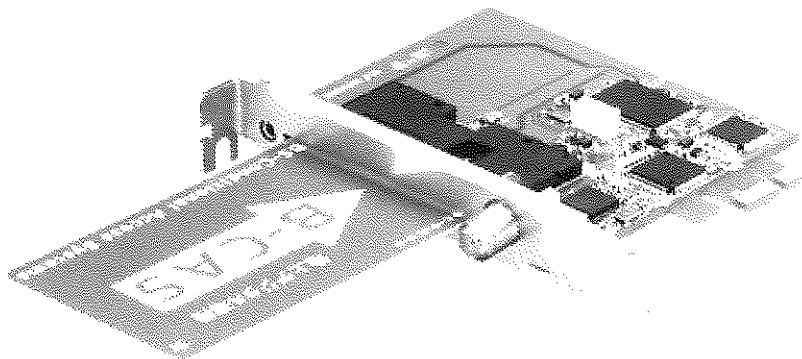




KTV-FSPCIE

ユーザーマニュアル

本マニュアルに掲載された図は参考用で、内容は製品及びバージョンによって変更される場合があります。マニュアルの記載事項は正確を期すべく細心のチェックが行われていますが、内容の正確性については保証いたしかねます。当社は予告無しにマニュアル内容を変更する権利を有します。

また、マニュアル内には本製品に付属品しない製品の画像や用語も表記されておりますが、付属品についてはマニュアルやパッケージの付属品欄等に記載のあるもののみとなります。

ご注意:

テレビ等の映像は著作権により保護されております。これらの映像は個人で楽しむ用途でのみご利用ください。また、会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品は（社）電波産業界（ARIB）の策定規格に基づいた仕様となります。

将来規格に変更があった場合は、事前の予告なく本製品の仕様を変更することがあります。

万一、本製品の不具合により録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。

DVD レコーダーやビデオデッキなどで録画・録音を行ったものは、個人鑑賞のみお楽しみいただけます。著作権法上権利者に無断で使用する事は禁止されています。

はじめに

この度は本製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。本製品を正しく使用するために、はじめにこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

本製品および本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、サポートセンターまでご連絡ください。また、弊社のサポートはメールと FAX のみになります。

恵安サポートセンター e-mail: support@keian.co.jp FAX: 03-3980-5327

また、サポートを受ける際は、購入時のレシートの提示が必要になりますので、製品と一緒に保管するようお願い申し上げます。

【ご注意】

○本製品を使用または接続した結果の他の機器への影響については、上記に関わらず、責任は負いかねますので予めご了承ください。

○本製品および本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。

○本製品および本書の一部または全部を無断で複写、複製、転載、改変することは法律で禁じられています。

○本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、日本国外へのサポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。

必ずお守りください

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項お守りください。

【安全上のご注意】

○不安定な場所に置かないで下さい

傾いた場所など不安定な場所に置くと製品の故障、感電、けがの原因となります。

○温度・湿度の高い場所では使用しないでください

火災や故障の原因となります。

○分解・改造はしないでください

火災・感電の原因となります。

○付属のケーブル以外は使用しないでください

他の機器やケーブルを使うと火災や感電の原因となる場合があります。

付属のケーブルは本製品専用です。他の機器につないで使わないでください。

○液体を入れたり、ぬらしたりしない

液体の入った容器の近くに置いたり、ペットが機器の上に乗らないようにしてください。液体が中に入った場合、火災・感電の原因となります。

○ぬれた手で製品をさわらないでください

感電の原因となる場合があります。

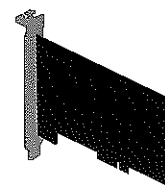
○本体は出来るだけエアフローの良い環境でお使いください。

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となる場合があります。

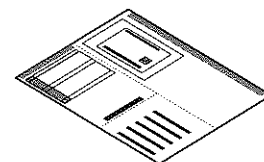
1.ご使用になる前に

ご使用の前に必要なものが揃っているか、正しく動作できる環境か確認します。

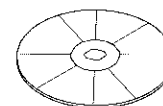
1.1 パッケージ内容



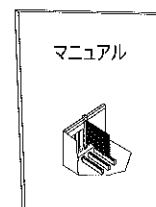
本体



B-CAS カード



ソフト&ドライバCD



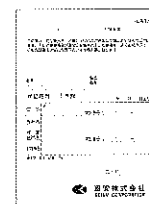
マニュアル



MB 接続用 USB ピンヘッダーケーブル



IR ケーブル(リモコン受信機)



保証書



電池



リモコン

パッケージ内容

1. 本体
2. MB 接続用 USB ピンヘッダーケーブル
3. IR ケーブル(リモコン受信機)
4. リモコン
5. 電池
6. B-CAS カード(登録カード付き)
7. ソフト&ドライバCD
8. ユーザーマニュアル本紙
9. 保証書

B-CASカードについて

B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。B-CASカードの台紙が株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズのユーザー登録はがきになっています。必ず台紙の注意事項をお読みになり、必要事項をご記入の上、お送りください。

また、恵安株式会社へ本製品を返品する必要があるときでも、B-CASカードを同梱(返品)する必要はありません。

地上デジタル放送は、2003 年 12 月から開始され、各都道府県の県庁所在地は、2006 年末までに放送が開始されました。今後も受信エリアは順次拡大される予定です。

お住まいの地域での地上デジタル放送が開始されていない場合視聴できません。

対応環境

対応 OS	Windows Vista 32Bit SPI	
	Windows XP SP2 以上	
インターフェース	USB 2.0 (High Speed) ピンヘッダーポート	
CPU	ノートブック	Intel: Core Duo T2400(1.83GHz)以上 Core2Duo T5550(1.83GHz) 以上 AMD: Turion 64 X2 TL-56(1.8GHz) 以上
	デスクトップ	Intel: Pentium D 805 2.66GHz 以上 Pentium Dual-Core E2160(1.8GHz) 以上 Core2Duo E4300(1.8GHz) 以上 AMD: Athion 64 X2 3800+(2.0GHz) 以上 Athion 64 3500+(2.2GHz) 以上
メモリ	Windows Vista	1GB 以上(2GB 推奨)
	Windows XP	512MB 以上(1GB 推奨)
HDD	1GB 以上、フォーマットは NTFS を使用してください。 録画する場合は録画データの保存用に別途空き容量が必要です。	
グラフィック	RAM:128MB 以上 (256MB 推奨) Microsoft Direct X 9.0c 以上	
	ノートブック	Intel GM965(GMA X3100) 以上 AMD Radeon XPRESS 1100 以上 NVIDIA GeForceGo 7600 以上 アナログ RGB インターフェースご利用の場合に、解像度は 52 万画素までです。 デジタル(DVI/HDMI) インターフェースご利用の場合に、 HDCP を対応する DVI 或は HDMI が必須、解像度は HD レベルまで対応します。
	デスクトップ	Intel G965(GMA 3000)以上 (XP 時、G945 以上) AMD 780V(Radeon 3100)以上 NVIDIA nForce 6200 以上 アナログ RGB インターフェースご利用の場合に、解像度は 52 万画素までです。 デジタル(DVI/HDMI) インターフェースご利用の場合に、 HDCP を対応する DVI 或は HDMI が必須、解像度は HD レベルまで対応します。
ディスプレイ	オンボード VGA	AMD Radeon HD2400 以上 NVIDIA GeForce 8400 以上 デジタル(DVI/HDMI) インターフェースご利用の場合に、 HDCP を対応する DVI 或は HDMI が必須、解像度は HD レベルまで対応します。
	グラフィックカード	

対応環境における注意事項（必ずお読みください）

1.本製品はCOPPの対応が必須となります。

○COPP を利用するためには、グラフィックチップとグラフィックドライバの双方が、COPP に対応している必要があります。グラフィックドライバのアップグレードにより、COPP 対応になる場合も多いので、グラフィックメーカーにご確認ください。

2.本製品は HDCP の対応が必要な場合があります。

○HDCP 非対応の環境においては、デジタル接続時に本製品の映像は出力されません。

○アップグレードで対応できるものではなく、必ずハードウェアが対応している必要があるため、「HDCP 対応」と表記されたものを使用していることを確認してください。

3.対応環境に関して。

○上記を満たす環境であっても、グラフィックアクセラレーターやハードディスクの性能により、コマ落ちが発生する場合があります。

3.Windows Vista の環境でご使用の場合

WindowsVistaをお使いの場合、ユーザーアカウント制御を無効化する必要があります。

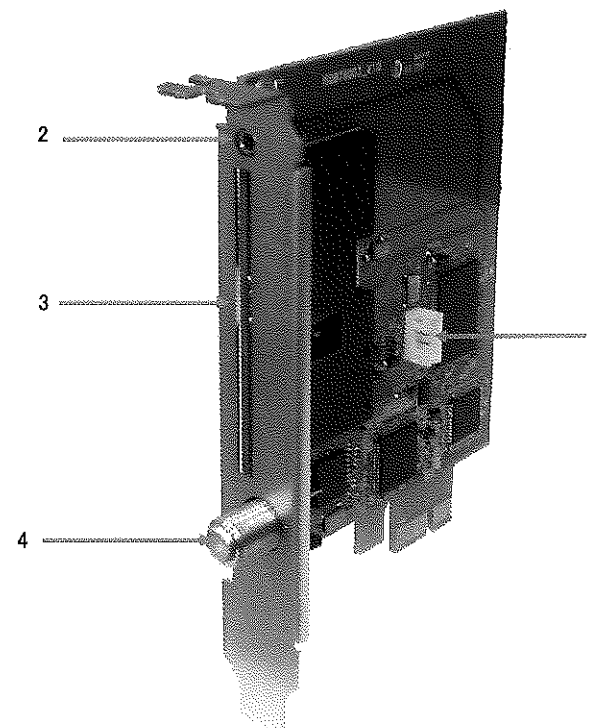
この作業を行わないとテレビ視聴中に中止され、画面が黒くなる場合があります。

「ユーザーアカウント制御」変更または設定を下記の通り行ってください。

1. 「スタート」→「コントロールパネル」をクリックしてください。
2. 「ユーザーアカウント」または「ユーザーアカウントと家族のための安全設定」をクリックしてください。
3. 「ユーザーアカウント」をクリックしてください。
4. 「ユーザーアカウント制御の有効化または無効化」をクリックしてください。
- ※「続行するにはあなたの許可が必要です。」と表示されたときは、「続行」をクリックしてください。
5. 「ユーザーアカウント(UAC)を使ってコンピュータの保護に役立たせる」のチェックを外してください。
6. 「OK」をクリックしてください。

パソコンを再起動させ、設定を終了させてください。

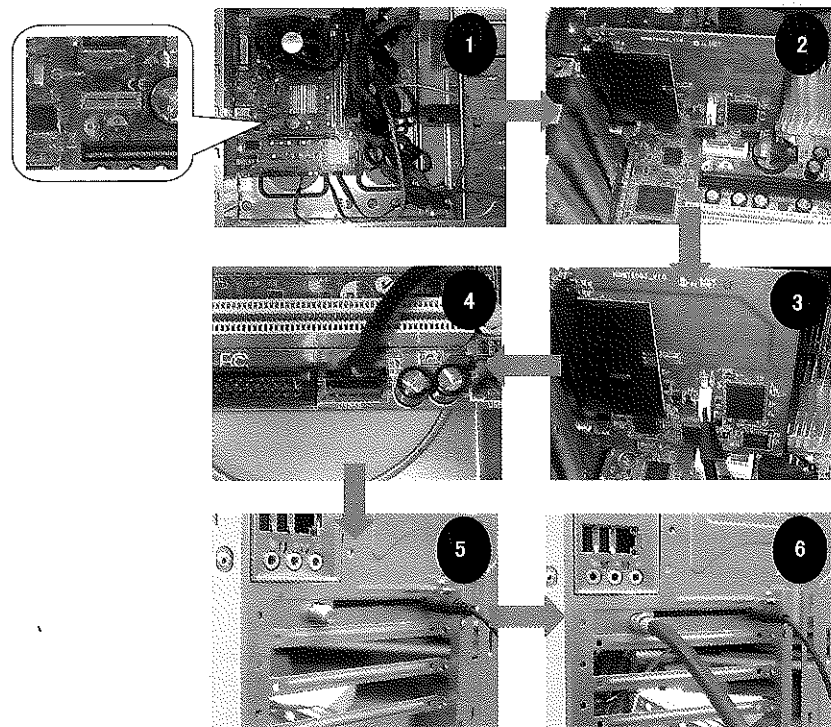
本体説明



1	4ピン USBソケット	MB 接続用 USB ピンヘッダーケーブルでマザーボードと接続します。
2	IRソケット	IRケーブル(リモコン受信機)を接続
3	B-CASカードスロット	B-CASカードをこのスロットに装着
4	アンテナポート	外部アンテナを接続

製品の取り付け

取り付け作業を行う際は、PCの電源及びPC用電源の主電源スイッチがオフになっていることを必ずご確認ください。下図の写真を参考に、本製品をPC本体にセッティングします。

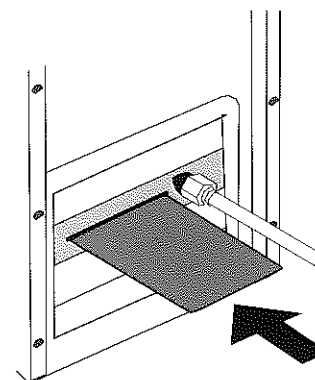


1. コンピュータのケースを開けます。
2. 本製品をPCI-eスロットに挿します。(本製品は、X1、X2、X4、X16とい四種のPCI-eスロットに装着できます)
3. MB接続用USBピンヘッダーケーブルの一端を本製品に接続します。
4. MB接続用USBピンヘッダーケーブルの他端をコンピュータのマザーボード上のUSBソケットに挿します。
(マザーボード上のUSBソケットの位置は、マザーボードの取扱説明書をご参照ください)
5. IRケーブルをIRソケットに挿し、IR(リモコン)受信機をコントロールする方向に向けます。
6. TV信号のアンテナケーブルをアンテナポートに接続します。

次ページのB-CASカードのセットに続く

B-CASカードのセット

デジタル放送を視聴・録画するには、本製品に付属のB-CASカードをセットする必要があります。必ず次のようにセットしてください。



B-CASカードは青色面を下にして挿入します。挿入方向にご注意ください。

※B-CASカードを奥まで差し込んだ状態でも、カードは55mmほど外に出ている状態が正常となります。

B-CASカードの取り扱い上の注意

- ・ B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- ・ 本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
- ・ B-CASカードのIC金属端子には手触れないでください。
- ・ B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- ・ B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- ・ B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- ・ B-CASカードを分解、加工しないでください。

B-CASカード保管の際の注意

付属のB-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、火気のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。

破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。

また、第3者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

B-CASカードのお問い合わせ

株式会社ビーエス・コンデンショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター

TEL:0570-000-250 (受付時間:10:00~20:00)

本製品のインストール

付属 CD 内にはドライバとアプリケーションという 2 つのインストールプログラムがあります。

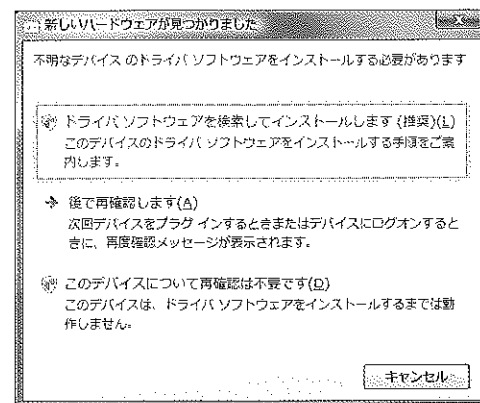
使用するには、両方をインストールする必要があります。

CD をパソコンのドライブに入れ、下記の手順でインストールを行ってください。

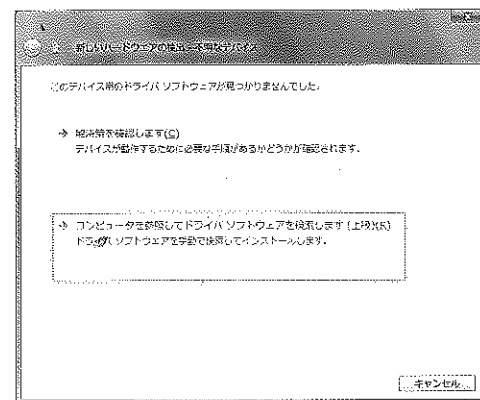
※注意: 使用されている画像はイメージです。PC の環境によって異なる場合があります。

デバイスドライバのインストール

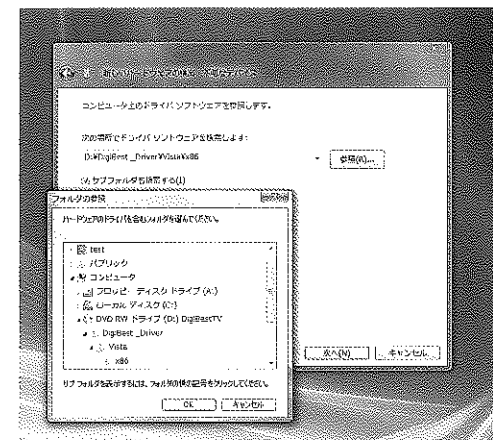
「製品の取り付け」 「B-CAS カードのセット」を行っていただきましたら、PC を起動してください。



①最初に下記のような「新しいハードウェアが見つかりました」というウィンドウが表示されますので、一番上の「ドライバソフトウェアを検索してインストールします。」を選択してください。



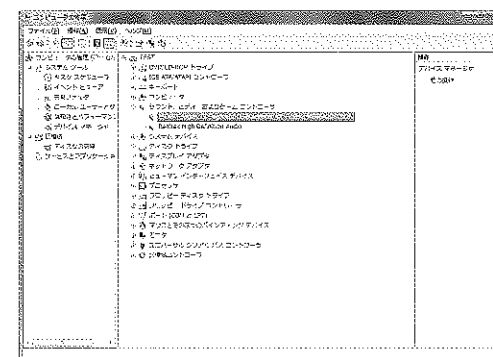
②インストールは完了せず、下記のウィンドウが立ち上がりますので、下の欄の「コンピュータを参照して...」を選択し、インストールを進めてください。



③「参照」ボタンから、(マイ)コンピュータ内の CD もしくは DVD-RW ドライブを選択し、CD 内の「Driver」→「Vista」→「x86」の順に選択し、「OK」を押して参照ウィンドウを閉じてください。その後「次へ」のボタンを押してインストールを進めてください。(参照中の表示は PC の環境によって異なります。) d.このメッセージが出ますが、インストールを進めて下さい。



④このメッセージが出ればドライバインストール完了です。



⑤ドライバインストールが正常に完了したことを確認するにはコンピュータの管理のデバイスマネージャーにて確認してください。

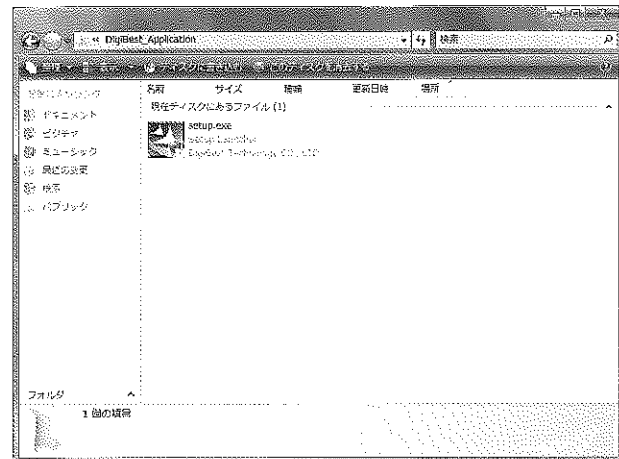
アプリケーションのインストール

付属 CD 内にはドライバとアプリケーションという 2 つのインストールプログラムがあります。

使用するには、両方をインストールする必要があります。

CD をパソコンのドライブに入れ、下記の手順でインストールを行ってください。

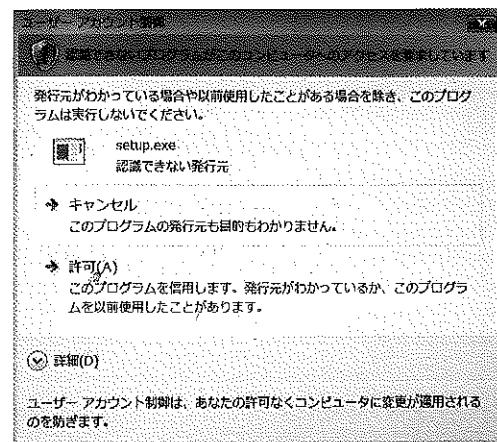
※注意: 使用されている画像はイメージです。PC の環境によって異なる場合があります。



① 付属 CD 内の「Digibest_Application」フォルダ内にある「Steup」

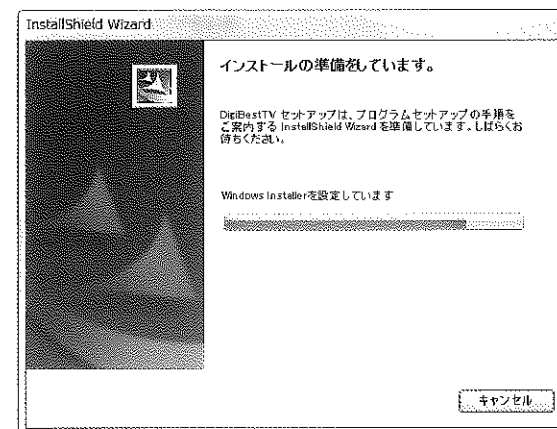


ボタンをクリックし、インストールを開始してください。

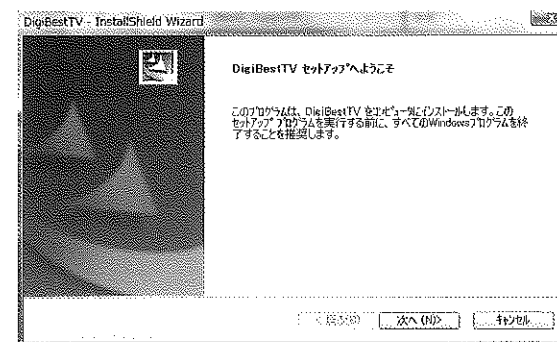


② 左記のメッセージが表示されますが、「許可」を選択し、インストールを進めてください。

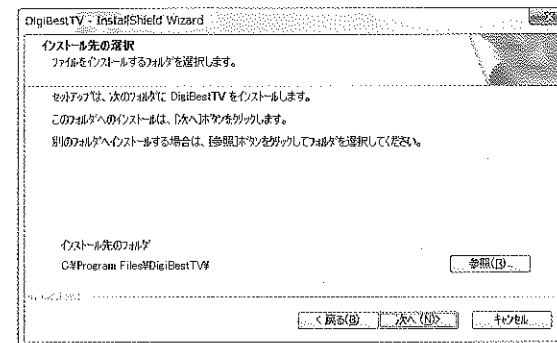
※注意: 以下の画面は Vista へインストールする時のみ表示されます。



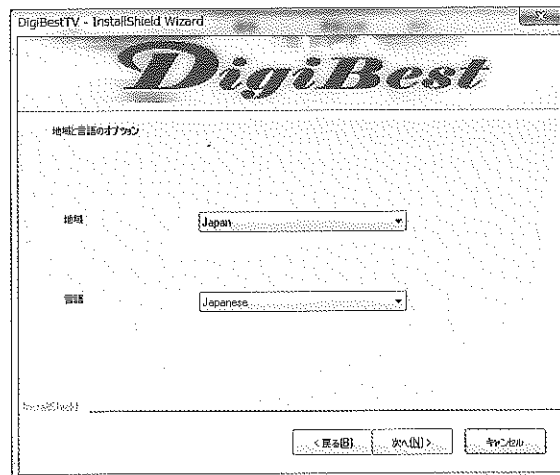
③ インストールの準備が開始されます。



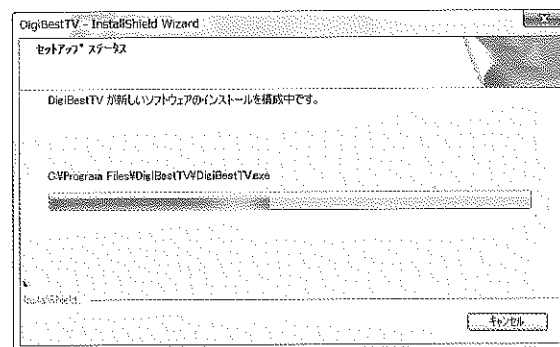
④ 次へをクリックし先に進んでください。



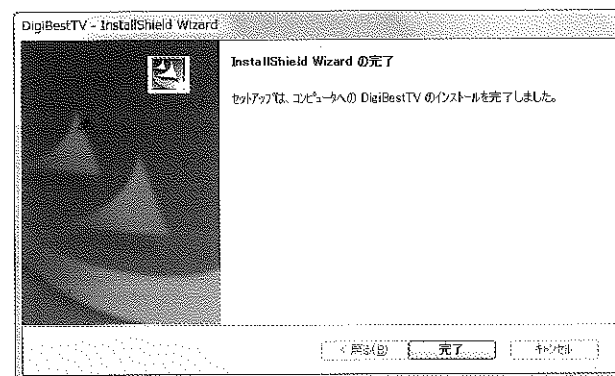
⑤ インストールするフォルダを変更したい場合は「参照」から、インストールする場所を選択してください。インストール先に問題が無い場合は「次へ」を押してそのままインストールを進めてください。



⑥「地域」「言語」がそれぞれ「Japan」「Japanese」になっている事を確認し、「次へ」を押してインストールを進めてください。



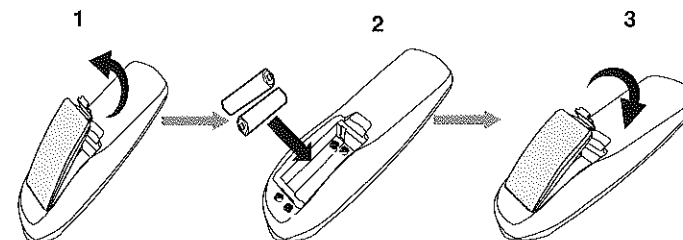
⑦インストールが始まります。



⑧インストールが完了したら「完了」ボタンを押し、再起動してください。

リモコンの電池装着

1. リモコンの電池カバーを開けます。
2. 単 4 電池 2 本を入れます(電池のプラス/マイナスの極性をご確認下さい)。
3. 電池カバーを戻してください。



※付属の単 4 電池について

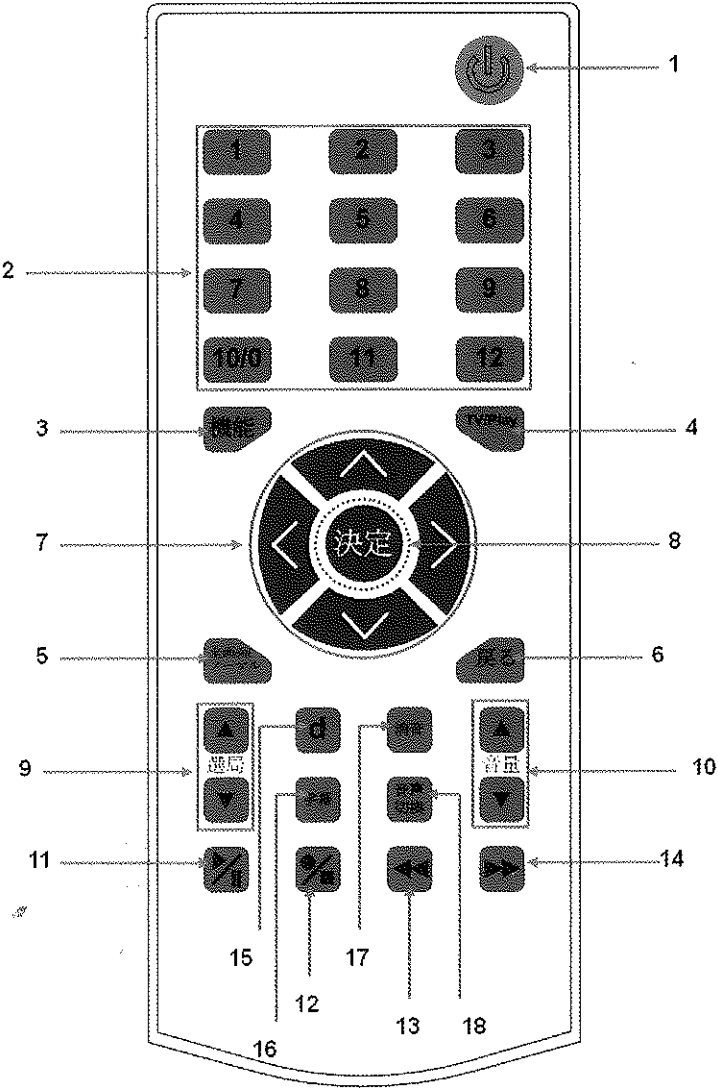
本製品付属の単 4 電池は動作確認用の電池となります。
ご使用の際は、新しい電池を別途ご用意下さい。

※リモコン操作について

リモコンの操作は本体受光部から 6 m の距離以内、左右 30° 以内でご使用下さい。

※リモコンを最初に起動する際は、一番初めに PC(マウス)でソフトを起動する必要があります。二回目以降からはリモコンから操作可能となります。

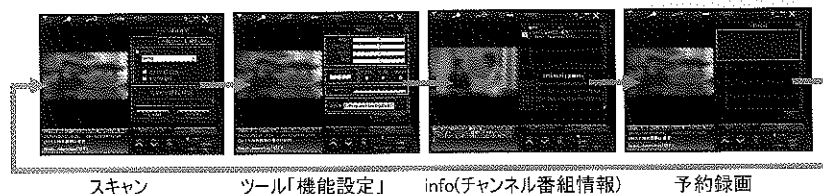
リモコンの説明



No	名 称	説 明
1	電源	アプリケーションをオン・オフします。
2	数字キー	チャンネルまたは番組を選びます。
3	機能	各機能メニューを表示します。
4	TV/Play	TVまたはファイル再生機能を選択します。
5	全画面/ノーマル	再生をフルスクリーンモードまたは通常モードで表示します。
6	戻る※1	直前の選択をキャンセルします。
7	上/下/左/右	メインメニュー内のオプション間を移動します。
8	決定	直前の選択を決定します。
9	チャンネル▲/▼	前のまたは次のチャンネルに移動します。
10	音量▲/▼	番組の音量を調節します。
11	再生/一時停止	選択したビデオを再生または一時停止します。
12	録画/停止	現在放送中の番組の録画を開始または終了します。ビデオ再生中の場合: 停止ボタン。
13	早戻し	早戻し再生します。
14	早送り	早送り再生します。
15	データ放送(BML)	データ放送(BML)ウィンドウを表示します(ワンセグにのみ対応)
16	字幕	字幕の表示/非表示(当機能はコンテンツ業者からの字幕提供に依存)
17	ミュート	音声のオンまたはオフ。
18	音声切換	番組放送時の言語を選択します。(当機能はコンテンツ業者からのバイリンガル音声提供に依存)

※1 前の操作に戻りたい場合は、このボタンを押してください。

1. 電源: アプリケーションをオン・オフします。
2. 数字キー: チャンネルまたは番組を選びます。
3. 機能: 各機能メニューを表示します。(スキャン・ツール「設定」・info(チャンネル番組情報)・予約録画)



4. TV/Play: TV またはファイル再生機能を選択します。



TV視聴

録画ファイル再生

5. ` 全画面/ノーマル: 再生をフルスクリーンモードまたは通常モードで表示します。



全画面表示

ノーマル画面

6. 戻る: 直前の選択をキャンセルします。機能表示を非表示にします
7. 上/下/左/右: メインメニュー内のオプション間を移動します。
8. 決定: 直前の選択を決定します。

9. チャンネル▲/▼: 前のまたは次のチャンネルに移動します。
10. 音量▲/▼: 番組の音量を調節します。
11. 再生/一時停止: 選択したビデオを再生または一時停止します。
12. 録画/停止: 現在放送中の番組の録画を開始または終了します。ビデオ再生中の場合: 停止ボタン。
13. 早戻し: 早戻し再生します。
14. 早送り: 早送り再生します。
15. データ放送(BML): データ放送(BML)ウィンドウを表示します(ワンセグにのみ対応)
16. 字幕: 字幕の表示/非表示(当機能はコンテンツ業者からの字幕提供に依存)
17. ミュート: 音声のオンまたはオフ。
18. 音声切換: 番組放送時の言語を選択します。(当機能はコンテンツ業者からのバイリンガル音声提供に依存)

※リモコンを最初に起動する際は、一番初めにPC(マウス)でソフトを起動する必要があります。
二回目以降からはリモコンから操作可能となります。

リモコンの便利な使い方

ここではリモコンの使い方詳しくについて説明します。

リモコンで EPG 録画予約する

- ① アプリケーション起動後のノーマル画面から、リモコンの「機能」ボタンで info を選択すると画面右側にチャンネルリストと番組表が表示されます。上下ボタンでチャンネルの選択が可能となります。



- ② 次にリモコンの「決定」ボタンを押すと左右ボタンで EPG の日付を選択することができます。
- ※ EPG の表示には時間がかかる場合がございます。また、EPG の情報内容は各放送局に依存します。



- ③ リモコンの「決定」ボタンを押すとその日の EPG 情報を見ることができます。上下ボタンでスクロール可能です。



- ④ EPG 情報を選択し、リモコンの「決定」ボタンを押すと【予約録画リストへ追加】が青色に変わりますので、ここですらに「決定」ボタンを押すと録画予約がセットされます。



※ 途中でやめたい場合や変更したい場合は、「戻る」ボタンで一つ前の工程に戻ることができます。

リモコンで録画した TV を再生する

① メインのノーマル画面から、「TV / PLAY」ボタンを押すと、録画したTVの再生画面が表示されます。



② リモコンの「決定」ボタンを押すことで、上下ボタンで録画した TV を選択することができます。

リモコンの「再生/一時停止」ボタンで番組を再生→③

リモコンの決定ボタンで録画したTV番組の削除→④～⑥



③ ②で「再生 / 一時停止」ボタンで動画を再生すると緑の再生アイコンが表示されます。



④ 前頁②の場でリモコンの「決定」ボタンを押すと「削除」のボタンが選択されます。



⑤ ここでもう一度「決定」ボタンを押すことで確認・キャンセルを選べるようになります。



⑥ 左右ボタンで選択し、削除したい場合は確認、削除しない場合はキャンセルを選択してください。



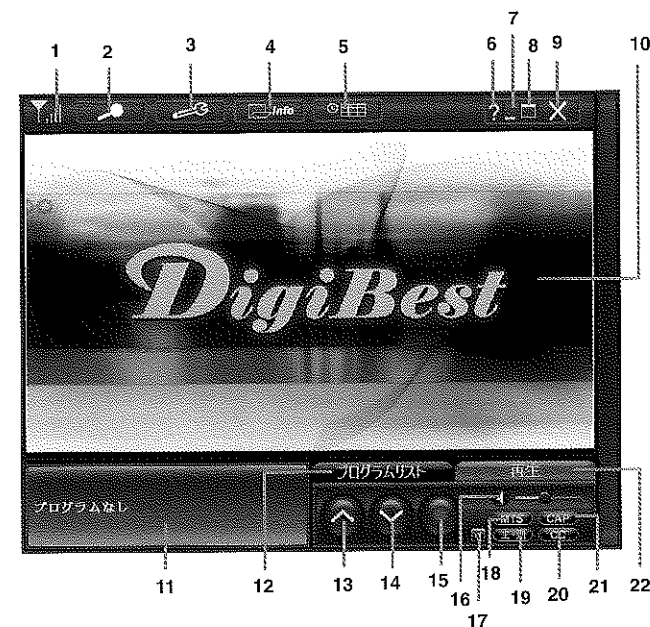
アプリケーションの紹介

アプリケーションインストール完了後は、デスクトップに DigiBestTV のショートカットアイコンが自動的に表示されます。

ショートカット“DigiBestTV”  をダブルクリックすると、
DigiBestTV アプリケーションを開く事ができます。

また、“スタート”→“すべてのプログラム” → “DigiBestTV” → “DigiBestTV”からも、
同様に DigiBestTV アプリケーションを開く事ができます。

操作画面説明



以下、操作パネルの各ボタン説明

No	ボタン説明	機能
1	信号強度	テレビ信号の強さを表示します。
2	チャンネルスキャン	3つのチャンネルスキャンを選択できます。
3	ツール	テレビの各設定項目を調整します。
4	チャンネル番組情報	チャンネルリストと電子番組表を表示します。
5	予約録画	予約録画のチャンネル、番組等を表示します。
6	ヘルプ	DigiBestTVに関するインフォメーション
7	最小化	アプリケーションを最小化します。
8	フルスクリーン	再生画面をフルスクリーンにします。
9	閉じる	DigiBestTVを閉じます。
10	視聴画面	テレビ視聴の画面。2回クリックすれば、全画面表示。
11	情報ウィンドウ	視聴中の番組の説明を表示します。
12	コントロールパネル	テレビチャンネル基本機能の調節。
13	CH UP	チャンネルが上に移動します。
14	CH Down	チャンネルが下に移動します。
15	録画/停止	視聴中の番組を録画/停止します。
16	音量コントロール	音量を調整します。
17	データ放送	データ放送ウィンドウを開きます。
18	ステレオ音声	ステレオ音声の選択(ステレオ音声放送番組に限る)
19	主、副音声選択	音声多重放送の時に、主、副音声を選択する(音声多重放送番組に限り)。
20	字幕	字幕の表示の ON/OFF 設定ボタンです。
21	画面キャプチャ	視聴中のテレビ画面をキャプチャーします(静止画像)
22	再生ウィンドウ	録画した番組を再生するコントロールパネル

※リモコンを最初に起動する際は、一番初めにPC(マウス)でソフトを起動する必要があります。
二回目以降からはリモコンから操作可能となります。

アプリケーションの使用説明

ここでは本ソフトの機能と使用方法をご紹介します。内容を読むことで、より快適に本製品をお使いになることができます。

※リモコンを最初に起動する際は、一番初めにPC(マウス)でソフトを起動する必要があります。
二回目以降からはリモコンから操作可能となります。

チャンネルスキャン

最初に本製品をご利用いただく場合には、チャンネルスキャンが必要となります。

本ソフトは自動スキャン、手動スキャン、地域スキャン三つの方法があり、一度スキャンした後も、チャンネルを再度スキャンし直したい場合には、 ボタンを押せば、スキャン開始画面が表示されます。本製品は1セグとCATVパススルーを放送もサポートしますので、合わせてスキャンしたい場合に、スキャン開始前に

項目を選択した後、 ボタンを押してください。
スキャン途中にスキャンを中止したい場合には、 ボタンを押してください。また、機能ウィンドウを閉じたい場合は、機能ウィンドウ右上の ボタンを押してください。

自動スキャン(推奨)

自動スキャンのタブを選択し ボタンを押すとソフトウェアは自動的に全てのチャンネルをスキャンします。



手動スキャン

手動スキャンのタブを選択し、欄に検索したいチャンネル番号を入力し、ボタンを押すと特定のチャンネルのみをスキャンすることができます。



範囲スキャン

範囲スキャンのタブを選択し地域のドロップダウンメニュー から、地域を指定し、 ボタンを押すことで、指定された地域の範囲スキャンを行うことができます。



ツール

ツール機能ではテレビ画面設定、音声バランス調整、音声選択、CM スキップ、録画保存先選択の5項目が設定できます。

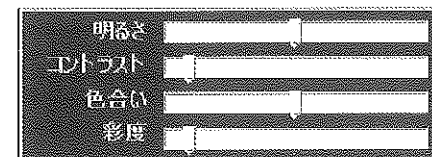
設定を終えたら ボタンを押して設定を保存して下さい。

初期設定に戻したい場合は ボタンを押して下さい。



テレビ画面設定

この設定ではテレビ画面の明るさ、コントラスト、色合い及び彩度を調節することができます。スライドボタンを左右移動させ、好みの画面状態に調節することができます。



音声バランス調整

本項目はスピーカー左右の出力を調節する機能です。
調節バーを左右移動させながら、好きな音声バランスを調節できます。



音声選択

この機能は放送番組が同時に主、副音声を提供している場合に個人の好みで視聴する音声を選択することが出来ます。

チャンネルコントロールパネル上の

ボタンを 直接押しても、設定ができます。



CM スキップ

この機能は録画したファイルを再生する時に

CM スキップボタンを押す事でスキップする

秒数を設定します。

5-30 秒の間でスキップする CM の秒数を調節できます。



録画保存先選択

この項目は録画及び予約録画のデータ保存先を設定する項目です。

ボタンを押すと保存先を選択する事ができます。



番組情報



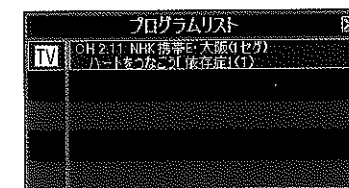
ここでは「プログラムリスト」と「EPG」を上下のウィンドウに分けて表示します。



プログラムリスト

チャンネルスキャンが終了していれば、スキャンで取得した放送局をプログラムリスト内に表示します。リストから直接選択して、番組の再生することが出来ます。

※番組の情報に関しては各放送局に依存します。

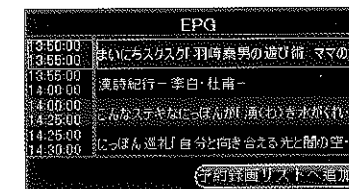


EPG(電子番組リスト)

プログラムリストから放送局を選択すると自動的にチャンネルの EPG 情報を読み取り、EPG リスト内に番組を表示します。EPG リスト内から番組を選択すると、左下の情報ウィンドウに番組の内容が表示されます。

また、 ボタンを押すと選択した番組を予約録画のリストに追加することが出来ます。

※EPG の情報提供に関しては各放送局に依存します。



予約録画

ここでは番組予約の説明をします。

予約できるファイルの最大数は 256 ファイルとなり、それを超えると追加で予約することはできません。



予約録画設定

ボタンを押して、ウィンドウを表示し、予約録画の種類、チャンネル、開始時間と終了時間を設定し、ボタンを押して設定を有効にしてください。



予約録画設定の訂正

予約録画設定を訂正したい場合は訂正したい番組を選択し、ボタンを押して、データの修正を行ってください。

予約録画設定のキャンセル

予約録画設定をキャンセルしたい場合は、キャンセルしたい番組を選択し、ボタンを押してください。

情報ウィンドウ

ここでは放送されている番組の情報を表示します。



1. 映像 (VIDEO) 映像ファイルの説明です。
2. 音声 (AUDIO) 番組の提供する音声の数を表示します。
3. 字幕 (CC) 字幕提供の有無を表示します。0 が無、1 が有となります。
4. 字幕ラジオ (TTX) 字幕ラジオ提供の有無を表示します。0 が無、1 が有となります。
5. 日付 & 時間 番組の放送開始時間と終了時間を表示します。
6. 放送局 番組を放送している放送局名が表示されます。
7. 番組名 放送中の番組名が表示されます。

プログラムリスト

ここではテレビチャンネルの基本的な操作を行います。



1.  [CH UP] 一つ上のチャンネルに移動します。
2.  [CH Down] 一つ下のチャンネルに移動します。
3.  [録画] 現在、視聴中の番組を録画します。再度押すと録画を停止します。
4.  [音量調整] バーをスライドさせることで音量の大きさを調整できます。 左のアイコンをクリックするとミュート設定となり、 左のアイコン時にクリックするとミュート設定が解除されます。
5.  [CAP] [キャプチャ] 静止画キャプチャボタンです。ボタンを押すことで、録画指定ファイルに静止画が保存されます。
6.  [ステレオ音声] 放送する番組がステレオ音声を提供している場合、このボタンを押すことで切り換える事が出来ます。
7.  [音声多重] 放送する番組が複数の音声を提供している場合、このボタンを押すことで音声切り換える事が出来ます。ボタンを押すたびに「主+副」→「主」→「副」の順番で切り換わりします。

8.  [字幕] ボタンをクリックすることで、字幕表示のオン/オフ表示を切り換えることが出来ます。番組が字幕表示をサポートしているかは情報ウィンドウ欄で確認できます。



字幕オン

字幕オフ

9.  [BML] BML 使用時は必ず、インターネット環境を用意してください。
BML 情報が提供されている場合、このボタンをクリックすると、BML ウィンドウが表示され、もう一度クリックするとウィンドウが閉じます。



BML ウィンドウの説明:

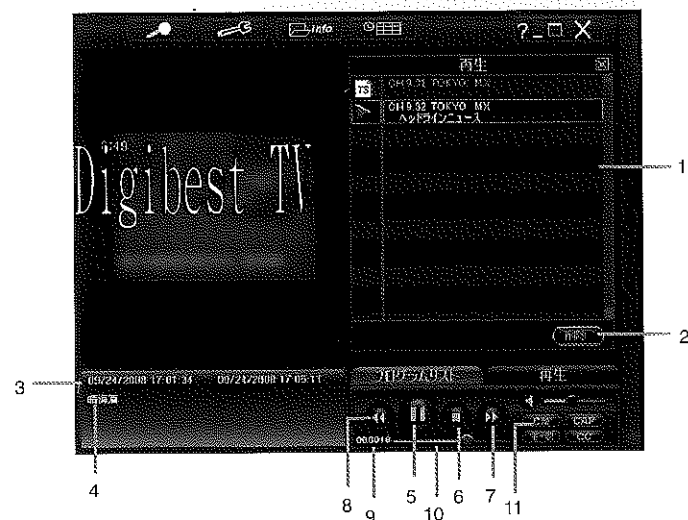
1.  [下] ボタンを押すと選択枠が下に移動します。
2.  [上] ボタンを押すと選択枠が上に移動します。
3.  [Enter] 選択された項目を決定します。
4.  [前ページ] 前のページに戻ります。

1 2 3 4

再生ウィンドウ

再生

ここでは録画したファイルの再生やその他機能を紹介します。



1. 「ファイルリスト」 録画をしたファイルはこのリスト内に表示されます。表示されるファイルの最大数は 256 ファイルとなり、それを超えると追加で録画することはできません。
2. 「削除」 録画したファイルを削除します。削除する場合は、削除したいファイルを選択し、**削除** ボタンを押し、てください。
3. 「日付&時間」 録画の開始/終了時間を表示します。
4. 「番組内容」 番組の内容を表示します。
5. 「再生/一時停止」 ファイルを再生します。再生中に再度 **再生/一時停止** ボタンを押すと、再生が一時停止します。
6. 「停止」 ファイルの再生を停止します。
7. 「早送り」 ファイルを早送りします。2X、4X、8X、16X で設定可能です。
8. 「巻き戻し」 ファイルを巻き戻します。2X、4X、8X、16X で設定可能です。
9. 「再生時間」 再生ファイルの時間を表示します。
10. 「再生進度」 再生ファイルの再生進度を表示します。
11. [CM] CMを規定時間スキップします。時間の設定は「ツール」内の「CM SKIP」で設定可能です。

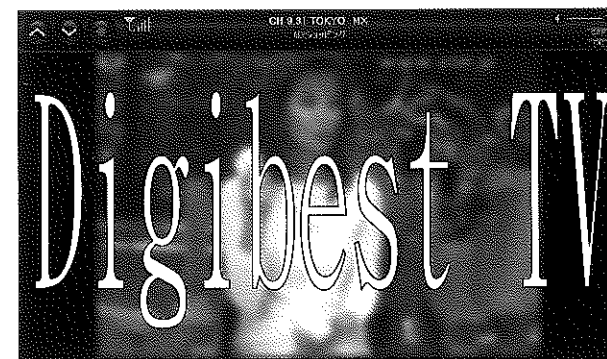
その他、「CAP」「CC」、「主+副」、「音量コントロール」等はチャンネルのコントロールパネルと同じです。

その他の機能

フルスクリーンコントロールパネル

フルスクリーンでファイル再生中に、画面の一番上にマウスのカーソルを移動することで、コントロールパネルが表示されます。

※最大化した画面は、その画面をダブルクリックすることで解除できます。



説明 ②

ソフトウェアのバージョンと、恵安株式会社の HP を確認することができます。



制限事項

- ・ 放送の録画データは、著作権保護のために暗号化されています。そのため録画した番組を再生するには、本製品（録画時にしようしたチューナ）をあらかじめパソコンに接続しておく必要があります。また録画時と同じドライブ名、フォルダ名でないと再生することができません。
- ・ 録画した番組の編集、コピー、移動はできません。
- ・ アナログディスプレイ接続に接続しているときや、COPP非対応のグラフィックチップ及びドライバを使用しているときは、画質が下がった状態で表示されます。
- ・ DVI接続時、グラフィックカードおよびディスプレイがHDCPに非対応のときや、デュアルディスプレイ接続時は、ソフトが正常に動作できません。
- ・ 本製品は映像のコピー・ムーブには対応しません。
- ・ DVD-RW/BD-REメディアへムーブしたビデオを視聴する場合、次の再生用ソフトウェアが別途必要です。
 - DVD-RW: CPRM対応のDVDプレイヤー
 - BD-RE: BD-RE対応のBDプレイヤー

地上デジタルテレビ放送の視聴について

- ・ 地上デジタルテレビ放送は、アナログ放送とは異なる方式のため、従来の環境ではご覧いただけない場合があります。ご利用前に受信可能な環境をご確認ください。
- ・ 電波の受信状態が不安な場合、映像が途切れたりブロックノイズが現れることがあります。詳しくは「社団法人デジタル放送推進協会（Dpa）「地デジを見るには」をご覧ください。
<http://www.dpa.or.jp/>

仕様

インターフェース：USB 2.0 ピンヘッダー

受信ch：UHF 13～62ch

TV音声：ステレオ/2ヶ国語対応

アンテナ入力：F型コネクター x1

画像サイズ：1,440x1,080、720x1,080、720x480、352x480(放送内容に依存)

録画対応フォーマット：MPEG2-TS

録画映像の著作権保護：AES128bit

外形寸法：約78mm(長さ)×92mm(高さ)(突起物・スロット部・ブラケット部除く)

重量：約52g

動作環境：温度5～40℃、湿度20～85%(結露なきこと)

商品型番：KTV-FSPCIE

JANCODE：4534782894442